

競争あおり教育費削る

維新の橋下徹前大阪市長（出直し選で2月27

日失職）のもとで進められてきた「教育改革」が行き詰まりに直面しています。安倍流「教育改革」を先取りした実態を見ると――。

（浜島のぞみ）

「橋下・維新」は、首り、必要な正規教員を採長が教育に介入する教育用せず「教育に穴が開関係条例や「国旗・国く」事態が全国の中で突歌」強制条例を強行成立出して起きています。させ、異常な競争主義教育 知事時代から「くそ教育と強権的な支配・統制 育委員会」と公言してきた強めてきました。

この間、大阪府は学校性を守るために憲法に基別結果公表、公立高校学員会をないがしろにして区廃止と前・後期入試で介入を強め、高校の卒業競争をあおり、高校入試式・入学式では「君が倍率は平均3倍、最大6代」斉唱時の口元チェックにも達しています。教クまで行う異常さです。育費（決算ベース）を2 「評価や報告によって010年度までの3年間 先生も生徒もがんじがらで約1000億円も削めにされている」と語る

橋下「教育改革」行き詰まり

のは大阪教職員組合の末光章浩副委員長。「現場や地域の取り組みを支援することこそ必要であり、首長による支配・介入は逆行しています。先生が次々辞めて授業が成り立たないなど矛盾と行き詰まりに直面しています」と強調します。

学校選択制を実施した区は14年度では半数の区にとどまり、実施した区でも校区外希望者は5%前後。小中の公募校長（民間人）は不祥事が続き、来年度採用枠35人中決まったのは12人。教職員志願者は3年間で18

少人数学級拡充など教育条件整備を大阪府に求める署名提出集会 2013年2月14日



00人減。12年度の内定辞退者は1割を超えました。

「発言する保護者ネットワーク」は不祥事が続き、来年度採用枠35人中決まったのは12人。教職員志願者は3年間で18

争よりも助け合いと連帯を―が私たちの願いです。しかし、子どもに寄り添う教育改革は橋下さんには期待できないと多くの人が感じています」と話します。

同会では「橋下氏には、人が人として成長し生きていくという基本的で当たり前部分が感じられない」「子どもは口ポットでも人造人間でもない。すべての子どもに光が当たる教育を望みます」との保護者の声を発信しています。

市議会では昨年11月、府立・市立大学統合の関連議案と、市立幼稚園の廃止・民営化（第1期19園）のうち14園を、「維新の会」をのぞく日本共産党、自民党、公明党、民

「橋下さんのトップダウンのやり方は、安倍政権の強引さと重なります。市民・国民の声を聞かないやり方は破綻するといふことを多くの人に伝えたい」

支配・介入ノ一 広がる

主系会派の反対多数で否決。「橋下改革四面楚歌」と報じられました。広がる世論と共同が橋下流「改革」にノ一を突きつけたのです。

日本共産党は「橋下・維新」の暴走と対決し、教育関係条例の具体化を許さないたたかいを進めてきました。党大阪府委員会は「教育改革提言」をはじめ体罰、大学改革などで提言を発表。「つながり合って生きるという人間観を提起した提言。先生たちも勇気をもらっている」（教育学者）と歓迎する声が寄せられています。

大前さんは話します。「橋下さんのトップダウンのやり方は、安倍政権の強引さと重なります。市民・国民の声を聞かないやり方は破綻するといふことを多くの人に伝えたい」